

<p>教育・保育理念</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分も友だちも大切に作る心の育成</li> <li>・学びの芽の育成</li> <li>・自分の可能性や能力を十分に発揮できる力の育成</li> </ul>
---

<p>園の重点項目</p> <p>一人一人の違いを認め合える関わりを大切に、様々な経験を通して仲間とともにあそびを楽しみ主体的に生活する力を育てる</p>
---

<p>令和5年度 重点内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体性と自己肯定感を育む</li> <li>・仲間とともにあそぶ中で、しなやかな体づくりと学びに向かう力を養う</li> <li>・小学校と連携し、学びと育ちをつなげる</li> <li>・地域とのつながりを深める</li> <li>・職員の資質向上をめざす</li> </ul>
--

重点内容	重点内容に向けた具体策	評価項目	自己評価	こども園関係者評価
主体性と自己肯定感を育む	大人との愛着関係や安心感のもと、人を信頼し生きていく力の土台の形成と自己肯定感を育む	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の発達状況を職員間で共有し発達保障を行うとともに、子どもの気持ちに寄り添い安心して過ごせるようにする</li> <li>・子どもの人権を大切に温かいまなざしと丁寧な関わりを通して信頼関係を築き、自己肯定感を育てる</li> </ul>	A	A
	人との関わりの中で相手の気持ちも受け止めながら自分の気持ちをコントロールする力、ルールを守る力を育てる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素直に思いを表現できるよう受けとめや見守りをし、相手の思いを知らせて自分の気持ちに折り合いをつけていく経験を大切にする</li> <li>・異年齢交流を継続的にを行い、憧れの気持ちやいたわりの心を育む</li> </ul>	A	A
	仲間とともに楽しさを共感し、互いのことを認め合える友だち関係をつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多文化共生保育や特別支援保育を通し育ちあえる働きかけを大切にする</li> <li>・楽しいあそびや生活を通して互いのことを認め合える関係づくりを行う</li> </ul>	B	A
養育と学ばせながら育む	安心して生活できるようにあたたかく関わり、基本的な生活習慣を身につけていくようにする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園児の成長を保護者と共に喜びあう中で次の発達段階に応じた働きかけを伝え、生活習慣の確立を継続的に行う</li> <li>・栄養士や調理担当と連携して食育活動に取り組み食べる喜びや意欲を育てる</li> </ul>	A	A
	よく見て、よく聞き、しっかり考え、意欲的に遊べる力を育てる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・菜園活動に取り組み自然物に触れて遊ぶ中で様々な学びを保障する</li> <li>・子どもの探求心を引き出す関わりや夢中になり遊びこめる環境を整える</li> </ul>	B	A
	楽しんで体を動かして遊べる活動を十分経験できるようにする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体幹を育てるリズムあそびや運動等に取り組み、しなやかな体づくりをする</li> <li>・園庭での遊び方や約束ごと等子どもへの安全教育を行い、個人差を配慮して事故防止に努める</li> </ul>	A	A
と携小な育し学げち、校るを学とつび連	就学に向けて育てたい力を目標に、教育・保育内容の充実を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「乳幼児期に育てたい10の姿」を意識し園児がわくわくする教育・保育内容を計画し、園児主体の対話的な実践を展開する</li> </ul>	A	A
	園児も職員も小学校への理解を深め、学びの機会をつくっていく	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校と連携し散歩や災害訓練等で園児が小学校を訪問する機会をつくる</li> <li>・小学校職員と情報共有して園児の学びと育ちを円滑な接続につなげる</li> </ul>	B	B
を地深域とのつながり	地域との取り組みや行事にできるだけ参加して、地域の方々と触れ合える機会をつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の関係機関等と連携や協力を図り、公園ひろばやサロンに4、5歳児が参加し地域の方とのつながりを大切にする</li> <li>・様々な子育て支援事業を行い、専門性を活かした保育の提供や相談対応を行う</li> </ul>	B	A
	地域の施設をできるだけ利用し、地域のことを知る機会をつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊歩道から電車や車を見たり公園や小学校、図書館、ちょっとパン等の施設を利用して地域の方と関わり、地域が大好きと思えるようにする</li> </ul>	B	B
め質職さ員す上のを資	職員一人ひとりがより良いこども園づくりと教育・保育内容の向上をめざし、お互い学びあう姿勢を持つ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理念や方針、教育・保育課程や指導計画について職員同士が共通理解し、研修などを通して自己研鑽を積極的に行う</li> <li>・実践を振り返ることを大切に、公開保育や研修等で学びを深め自己評価を通して質の向上を行う</li> </ul>	A	A

今後の取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
生活やあそびに見通しを持ち、自分で考えて意欲的に行動できるようにする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しを持って主体的に行動できるよう定期的に室内環境を見直し、写真や絵でわかりやすく掲示する視覚支援と一人一人の発達に応じた働きかけを行い、自分でできる自信につなげていく。</li> <li>・幼児では生活や遊びの中で始まりと終わりの時間を伝え、時間を意識しながら過ごせるようにする。</li> <li>・クラスで活動を振り返る時間を活用し、一人一人の良さを紹介したり認め合うことができるようにする。</li> </ul>
基本的な生活習慣の確立に向け、各クラスが栄養士・看護師・調理担当と連携して計画的に園児に働きかける	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育教諭と看護師、栄養士や調理担当が年齢の発達や園児の姿に応じて必要な手立てや指導を定期的に検討する。また、指導ではそれぞれに必要な理由をわかりやすく伝えて、丁寧にしようとする意欲を育てる。</li> <li>・食育コーナーや保健コーナーの掲示板やクラスだよりで大切なことを保護者にお知らせし、子どもへの関わりを共有して家庭と連携して働きかけるようにする。</li> </ul>

園長より
<p>友だちと様々な活動をする中で一人一人が個性を發揮して楽しく過ごせるよう、職員間で話し合い研修等を実施してきました。毎月、食育指導や保健指導を行い生活習慣の自立を大切にしました。子どもたちが主体的に活動できる教育・保育を進め、次年度も保護者の方と共に子どもたちの成長を喜び合いたいと考えています。</p>